

相模原

1993

市民文化財団ニュース 12/10

グリーンホール相模大野 相模原市民会館 情報

— No. 9 —

発行：(財)相模原市民文化財団 ☎228 相模原市相模大野4-4-1 TEL 0427(49)2200 *毎月20日(月曜日の場合21日)発行



■もっと知りたい：風流人との出会い、落語の世界。

■前売ニュース

- 市民フェスティバル・コンサート'94(2/6)
- 五輪真弓(3/4)
- ジュリエット・グレコ(4/9)
- コロッセ&千昌夫(4/14)
- ワガノワ・バレエ学校(7/23)
- ピアノを楽しむコンサート(1/21)
- ウィーン少年合唱団・予告(5/26)

■クラシック

- バロック音楽世界の旅Ⅲ&Ⅳ(12/10)(2/25)
- オールスター・バレエ・ガラ'93(12/12)
- モスクワ・アカデミー少年合唱団(12/23)
- ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団(1/22)
- レニングラード国立バレエ(1/30)

- さがみはらの音楽家たちコンサートNo.7(2/5)
- 二十世紀の古典Ⅱ(2/14)(2/23)

■演劇・ポップスetc.

- 劇団四季「はだかの王様」(1/7・8)
- 宮間利之とニューハード(1/28)
- 市川猿之助歌舞伎公演(2/20)
- ルーマニア国立マラムレシュ民族舞踊団(2/18)
- 女たちの十二夜(2/24)
- 人形浄瑠璃文楽(3/2)

■市民会館 他

- 木馬座「白雪姫と7人のこびと」(12/19)
- ニューイヤー・ポップ・オーケストラ(1/9)
- 第8回名人劇場「小さん・小三治」(1/15)

■チケットセンター前売情報

- 沢田知可子(2/3)
- ザ・スタイリストックス(2/4)
- 桂歌丸(2/16)、細川たかし(2/16)
- 高橋真梨子(2/28)
- マーチン・ST・ジェームス(3/4)
- 加トちゃんの笑って笑って音楽会(3/20)

■グリーンホール/市民会館 月間スケジュール(1月)

前売開始情報

国立ワガノワ・バレエ・アカデミー公演

7/23(土) 5:00PM・グリーンホール(大)
S席10,000円、A席8,000円、B席7,000円、C席6,000円、
学生席3,000円(中学生以上対象)

〈演目〉クラスコンサート「ランデからワガノワまで」
チャイコフスキー「白鳥の湖」第1幕第2場
ドリーゴ/バイヤ「人形の精」より 人形と兵隊

12/11(土) = 市民先行発売

★グリーンホール&市民会館・チケットセンター、チケットぴあにて電話予約受付と窓口・店頭発売。

一般発売=1/23日 ★グリーンホール&市民会館・チケットセンター、チケットぴあ、チケット・セゾン、CNプレイガイドにて電話予約と店頭発売。

★電話予約、店頭発売ともお取りできる席の条件は同一です。
★発売初日は、電話がこみあい、通じづらいことがあります。しばらくたってからおかけ直しいただくか、直接店頭にお出掛けください。(4面の近隣プレイガイドの案内を御覧ください。)

子 ◀小学校入学前の小さいお子様はご入場できません。



ニジンスキー、パブロフ、ヌーエフ、バリンニコフ、ルジマトフなどバレエの歴史に残る大スターたちを排出し続けている名門「ワガノワ・バレエ・アカデミー」、実に250年間の歴史を誇る同校の、待望のグリーンホール公演が実現いたします。

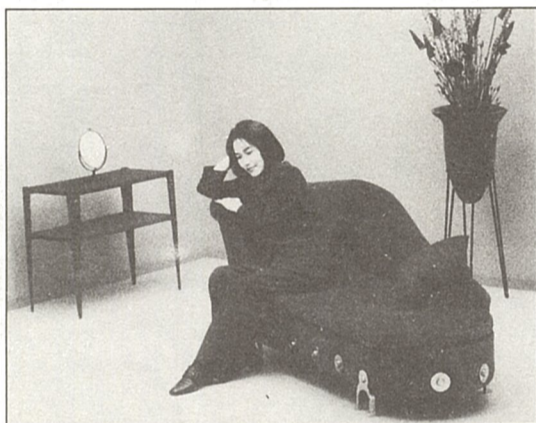
観客の皆様にもおなじみのクラシック・バレエの名作に加えて、同校の教育伝統の全てを公開する「クラス・コンサート」は、特にバレエ関係者、バレエに興味をお持ちの皆様には必見のものとなるでしょう。

五輪真弓コンサート

3/4(金) 6:30PM・相模原市民会館
全席指定5,000円

永遠の大ヒット曲「恋人よ」など、大人の女性の「恋」を歌い続ける五輪真弓。その歌唱力、豊かな表現力など、きっと満足していただけるコンサートになることでしょう。

12/12(日) 発売



ジュリエット・グレコ コンサート

4/9(土) 6:00PM・グリーンホール(大)
S席6,500円、A席5,500円、B席4,500円、ペア券12,000円(S席・限定50セット)

〈曲〉(予定)ジャン・ドラ・プロヴィダンス/失われし年月/ジョリ・モーム/街角/小さな魚と小さな鳥/とても素敵/アコーディオン/ジャワネズ/枯れ葉/パリ・カナユ/私は忘れない/小さな三つの音符/あどけもない/ブリュッセル/懐かしき恋人の歌/孤独への道/未来に生きる(新曲)/私はひとりじゃない(新曲) 他

今年の10月、パリのオランピオ劇場を2日間超満員にし、大成功を収めたコンサートをグリーンホールで再現。

12/11(土) 発売



千昌夫&コロケ ジョイント・コンサート

4/14(木) 2:00/6:30PM・相模原市民会館
全席指定6,000円

なんと、「歌う不動産屋さん・千昌夫」と「ものまね王座決定戦にはもう出ていない・コロケ」が、ジョイント・コンサートを敢行！ふたりは、「ホクロ兄弟」と呼ばれていますが、その「兄弟」にどんなことをするのか尋ねても「ナイショ」とのこと。予想では、■「コロケの新ネタパフォーマンス」、■「千さんのヒット曲メドレー」、■「ここが難しいが、兄弟だけに「兄弟仁義・芝居物」の3点か?。くわしくは、当日のお楽しみです。

12/17(金) 発売



市民フェスティバル・コンサート'94

2/6(日) 2:00PM・グリーンホール(大)
入場無料(整理券が必要です。)

★整理券は、1月8日(土)よりグリーンホール相模大野、相模原市民会館、各公民館、市役所1階受付にて配布いたします。

〈出演予定〉弥栄中学校吹奏学部
上溝南高校吹奏学部
相模台グリーンエコー(合唱)
ほか



ピアノを楽しむコンサート 大江雅昭ピアノ・リサイタル 子

1/21(金) 7:00PM・グリーンホール(多)
入場無料

〈曲〉ドビュッシー:「ベルガマスク組曲」
～前奏曲、メヌエット、月の光、パスピエ～
ラヴェル:「ソナチネ」
ベートーヴェン:「ピアノ・ソナタ第31番 変イ長調」



ウィーン少年合唱団(予告)

5/26(木) 6:30PM・グリーンホール(大)
チケットは1月下旬発売予定。
★詳細は、次号にてお知らせいたします。

*子マークの公演は、小さいお子様(就学年齢に満たないお子様)は、ご入場をお断りいたします。/グリーンホール(大)(多)はそれぞれ、グリーンホール相模大野の大ホール、多目的ホールです。

風流人との出会い、落語の世界。

太鼓・三味線・笛・鉦による出陣子が演奏されると、落語家が静々と、時には騒がしく登場してきます。舞台には何の飾りもなく、中央に座蒲団1枚だけで、脇に落語家の名前(めくり)が下がっています。そこに座った落語家は、

「えー、一席おつきあいを願っておきます」とか、「おあとお楽しみのため、しばらくの間、ばかばかしいお噂で、ご機嫌を伺います。」などと、話を始めていきます。

高座着といって、紋付羽織袴(袴は付けない方が多い)や、着流しといった和服で、持っているのは扇子(符丁で「カゼ」と手ぬぐい(同「まんだら」)だけです。これで15分から30分、時には1時間にも及ぶ落語を演じます。たった1人で、背景・大道具・小道具・擬音もなく、春夏秋冬・朝昼晩・老若男女・動物にいたるまでを「舌先三寸」で演じ分けていくのです。それだけに長年培われてきたルールといえますが、取り決めがあります。といってもそれほど難しいものではありません。例えば、お客様から見て、舞台の右側を上手(かみて)、左側を下(しもて)といいますが、これは歌舞伎の舞台と同じです。歌舞伎では下手側に「花道」があり、そこから登場する人物が上手にいる人に会いに行くという場面があります。落語でも、

「ご隠居さん、こんにちわ」といって登場する熊さんの科白を落語家は、少し左を向いてしゃべります。つまりお客様から見て右にあいさつをすることになります。ご隠居さんが上手にいるという設定です。

「お、誰かと思ったら熊さんじゃないか。まあまあ、おあがり」とご隠居さんは少し右を向くのですから、熊さんは下手にいるな」といった具合になります。これは「上下を切る」といいますが、登場人物が多くなればなるほど大切になってきます。

長年培われてきたといいますが、落語というものはいつごろから、このような形になってきたのでしょうか。作品としての「おとしばなし」「落語」という語は明治時代に登場)の源流はいくらでもさかのぼれます。日本最古の物語「竹取物語」や「徒然草」にも落語らしい話はいくらでも見られますし、小咄の作品集は元禄期の百年近くも前から出されています。

落語家(噺家)がプロまたはセミプロとして登場してくるのは、江戸時代の元禄期を中心とした1680～90年代と見られます。江戸に鹿野武左衛門、京に露の五郎兵衛、大阪に初代米沢彦八と、三都に三人の噺家が相前後して現れました。

話芸としての落語の原形は、これら三人の噺家が、関西ではよしず張りや野天の小屋がけて、江戸では風流人たちの集まりといった所で演じて出来あがって来ました。少し乱暴な見方ですが、この辺に上方落語と江戸(東京)落語の違いが見えるといえます。面白おかしく大きな声で、鳴りものを入れて、通りがかりの人たちを

何とか集めなければならなかった上方に対して、一種風流人のサロンといった趣の中で育っていった少し気取った江戸、という東西の落語の特質の差異がここに芽ばえたといえます。

寄席は、はじめ人を寄せるところから「寄せ場」といわれましたが、寄席という文字をあて「よせ」と呼ぶようになり、江戸では寛政10年(1798年)神田薬店に出来たとされますから、二百年近く前に寄席の原形が登場しました。現在、東京では新宿末広亭、上野鈴木本演芸場、浅草演芸ホール、池袋演芸場、国立演芸場の五つの寄席があります。それぞれ10日間ごとに番組が変わります。落語以外のもの、漫才・太神楽・奇術・紙切りなどは、色どりを添えるものとして「色物」と呼ばれています。

寄席に最初に登場するのが「前座」という階級の落語家です。落語家は入門すると、「見習い」となり、次に前座となり、師匠の日常生活の世話や、落語はもろの太鼓などの鳴り物の稽古をし、寄席では出演者の身の回りの手伝いや高座がえし(座蒲団をかえしたり、めくりを変える)など裏方として働きます。3～4年経ちますと「二つ目」になり、初めて紋付が着られ、師匠の世話から解放され、落語の修行に励みます。そして入門

もっと知りたい

から十数年、各方面から認められ「真打」となります。真打というのは、一つの興行の最後に出演できる(「トリ」をとる)責任者という立場です。昔の寄席の高座は大きな「ろうそく」だけが舞台照明でしたから、最後の落語家がそのろうそくの「シン」を打つ「つまり消す」といったところから真打という名が出来たといわれています。

二百年来、伝わってきた「口承芸能」である落語の魅力は、ひと言でいえば「想像の芸」というところでしょうか。芝居では、幕があげば、書き割りがあり、道具がしつらえてある中に、登場人物もそれぞれの扮装をしているので、お客様はすぐにその世界に入っていきます。落語は、たった一人で座り、扇子1本、手ぬぐい1枚で、にぎやかな町中、街道すじ、さびしい山中、武家屋敷の中、お白洲などに登場する、武士や農民、職人・商人、おじいさんやおばあさん、おかみさんや町娘、子供、はては犬、猫、狸に狐に蛙と、……森羅万象、ありとあらゆるものを演じなければなりません。そしてお客様にそれらを想像させるのです。

「なべやーき、うどーん」という売り声ひとつで、寒い冬の夜、凍て道に仄かなあかりがチラチラと映り、遠くで犬が吠えるといった情景の中にいる気がします。せわしない生活の中で忘れてしまいがちな、いきいきとした人々との出会い。ともに喜び、楽しみ、怒り、哀しむ。落語の魅力はそんな「出会い」にあります。

チケット発売中

クラシック

モスクワ・アカデミー少年合唱団 (子)

12/23(木・祝) 3:00PM・グリーンホール(大)
S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円



〈指揮〉ヴィクトル・ボボフ教授
〈第1部〉「ロシアの歌」:ボルガの舟歌/トロイカ/カリンカ 他
〈第2部〉「ロシアと世界のクリスマスソング」:きよしの夜/アヴェ・マリア/ハレルヤ 他

'94ニューイヤー・コンサート
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 (子)

1/22(土) 5:00PM・グリーンホール(大)
S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円、C席3,000円、
学生席(売切)



〈指揮〉アルフレッド・エシュベ
〈曲〉雷鳴と電光/わが人生は愛と喜び/美しく青きドナウ/ドナウのほとりから 他
本場ウィーンのニューイヤー・コンサートそのままの、華麗で楽しいウィーン・ワルツの決定版。

「二十世紀の古典」Ⅱ

第1夜:ラヴェルの夕べ 2/14(月)
第2夜:ストラヴィンスキーの夕べ 2/23(水)

両夜とも:7:00PM・グリーンホール(多)
全席自由(各回)一般2,500円、高校生以下1,500円 (子)
(2夜通し券)一般4,000円、高校生以下2,500円

〈企画・構成・司会〉寺嶋陸也
〈出演〉野々下由香里(メゾ・ソプラノ)、谷篤(バリトン)、岩佐和弘(フルート)、赤坂達三(クラリネット)、江原真弓、松本優子(ヴァイオリン)、江原望(チェロ)、松井久子(ハープ)、小坂圭太、寺嶋陸也(ピアノ)



第1夜「ラヴェルの夕べ」〈曲目〉

水の戯れ/博物誌/ヴァイオリンとチェロのためのソナタ/マメール・ロフ(ピアノ連弾)/ロンサール/おのが魂に寄せて/夢/マダガスカル人の歌/序曲とアレグロ



第2夜「ストラヴィンスキーの夕べ」〈曲目〉

ピアノ・ラグ・ミュージック/幼い日の思い出/3つ小さな歌曲/ブリバウトキ/4つのロシアの歌/「兵士の物語」/ふくろうと猫/ペトルーシュカ(ピアノ連弾)

オールスター・バレエ・ガラ'93

12/12(日) 3:00PM・グリーンホール(大)
A席11,000円、S・B・C・学生席(売切)



〈出演予定〉F.ルジマトフ/M.プリヒツカヤ/R.セメニヤカ/G.タンダ/R.クナコフ/G.ステパネンコ 他
世界のバレエ界を代表するトップ・スターたちの夢の共演。

(子)

レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」

1/30(日) 3:00PM・グリーンホール(大)
A席10,000円、B席8,000円、S・C・学生席(売切)



歴史と伝統に育まれた、「世界で最も美しい」レニングラード・バレエ。原典版「白鳥の湖」と真珠のように美しいアンサンブルをお楽しみください。

(子)

さがみはらの音楽家たちコンサートNo.7
～オーボエと弦楽四重奏～

2/5(土) 6:30PM・グリーンホール(多)
全席自由 一般2,000円、高校生以下1,000円

〈出演〉堀江和夫(オーボエ)、生形敦子、小野久美子(ヴァイオリン)、谷口さくら(ヴィオラ)、西脇秀治(チェロ)、後藤美穂(ピアノ)
〈曲〉E.ボザ:ファンタジー・パストラーレ/シューマン:アダージョとアレグロ/ドビュッシー:「映像」より 水の反映、運動/H.ディテュ:ソナタ/モーツァルト:弦楽四重奏曲第17番「狩り」/オーボエ四重奏曲 へ長調

バロック音楽世界の旅Ⅳ(フランス)
～バロック・ヴァイオリンの魅力～ (子)

2/25(金) 7:00PM・グリーンホール(多)
全席自由 一般2,500円、高校生以下1,500円

〈曲〉ルベル:ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ/マラン・マレ:マレジェヌのソナタ/ルクレール:ヴァイオリン・ソナタ集第3巻から12番/J.S.バッハ:ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ/ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ/ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ

Ⅲ「イタリア編」12/10(金) 7:00PM
当日券 5:30PMより

演劇・ポップス etc.

劇団四季ミュージカル「はだかの王様」

1/7(金) 7:00PM・8(土) 3:00PM
グリーンホール(大) S席4,000円、
A席3,000円、
B席2,000円



〈構成・演出〉浅利慶太
〈台本〉寺山修司
〈衣装〉森英恵
〈出演〉日下武史 他
他劇団四季
★3才児以上有料
(チケットが必要です)

ライブコレクション#14
宮間利之とニューハード「ザ・ビッグ・ナイト」

1/28(金) 7:00PM・グリーンホール(多)
全席指定4,000円



〈曲〉A.スレイホーン:テイク・ジ・A・トレイン/C.パーカー:ドナ・リー/C.コリア:スペイン/J.コルトレン:ボディソール/D.ガレスピー:ナイト・イン・チェンジ/ロドリゴ:アランフェス 他

ルーマニア国立
マラムレシュ民族舞踊団

2/18(金) 2:00PM・グリーンホール(大)
S席6,800円、A席4,500円、B席3,000円



オルテニアの踊り、ムンテニアの踊り、ドボルジャの踊り、モルダビアの踊り、ベサラビアの踊り、トランシルバニアの踊り、マラムレシュ民族舞踊団が踊りと歌声によって繰り広げる夢のルーマニア絵巻。

市民会館 他

劇団木馬座「白雪姫と7人のこびと」

12/19(日) 11:30AM/2:30PM
S席2,500円、A席1,500円・相模原市民会館



世界中の子供たちから、時代を越えて愛されているグリムの名作童話が、木馬座によって素晴らしいメルヘン・ミュージカルになりました。

★3才児以上有料
(チケットが必要です)

市川猿之助歌舞伎公演

2/20(日) 1:00/5:00PM・グリーンホール(大)

〈昼〉二等席2,000円、特等・一等・学生席(売切)
〈夜〉特等席4,500円、一等席3,500円、二等席2,000円、学生席(売切)

〈演目〉平家女護島 俊寛 一幕 鬼界ヶ島の場
澤十種の内 連獅子 長唄獅子連中

〈本公演は、昼夜ダブルキャストです。〉

	俊寛	右近・親獅子	左近・仔獅子
昼	段四郎	猿之助	右近
夜	猿之助	段四郎	右近

女たちの十二夜 ～パワー溢れる抱擁絶頂コメディ～

2/24(木) 6:30PM・グリーンホール(大)
S席4,500円、A席3,500円、学生席(中学生以上・当日指定)1,000円



〈原作〉シェイクスピア
〈出演〉白石加代子、山下裕子、円城寺あや、片桐いり、高畑淳子、松本留美 他
女優が男優を演じて、その「怪演」ぶりを絶賛された「女たちの十二夜」が登場。

人形浄瑠璃 文楽

3/2(水) 2:00PM/6:30PM・グリーンホール(大)
特等席3,000円、一等席2,500円、学生席(中学生以上・当日指定)1,000円



〈狂の部演目〉
一、二人三番叟
二、曾根崎心中
〈夜の部演目〉
一、平家女護島 鬼界ヶ島の段
二、新版歌祭文 野崎村の段

1994ニューイヤー
ポップ・オーケストラ・コンサート

1/9(日) 3:00PM・相模原市民会館 (子)
全席指定1,994円

〈指揮と司会〉松尾葉子 〈ゲスト〉ダニエル・カール
〈独唱〉池田京子 〈演奏〉松尾葉子とゆかいな仲間たち
愛の喜び、『動物の謝肉祭』から「白鳥」などクラシックの名曲の数々と、オンブラマイフ、『メリー・ワイドー』から「ヴァリアの歌」など、オペラ・アリア集をお楽しみください。

第8回名人劇場「小さん・小三治親子会」

1/15(土・祝)・南市民ホール(チケット売切)

グリーンホール & 市民会館 チケットセンター情報 電話予約は 0427(42)9999 10:00AM~7:00PM

▶2月1日以降の催し物の中から、現在チケット発売中と発売を予定しているものをご紹介します。▶予定は予告なく変更されることがありますので、詳細は、各〈問〉にお問い合わせください。▶◎=ぴあ ㊦=セゾン ㊧=CN

<p>沢田知可子</p> <p>2/3(木) 6:30PM グリーンホール(大) ㊦・㊧・㊨</p> <p>▶全席指定4,635円 〈問〉KMミュージック ☎045(201)9999</p>	<p>ザ・スタイリストックス</p> <p>2/4(金) 7:00PM グリーンホール(大) ㊦・㊧・㊨</p> <p>▶S席6,000円、A席5,000円 〈問〉KMミュージック ☎045(201)9999</p>	<p>桂歌丸 独演会</p> <p>2/16(水) 2:00PM/6:30PM グリーンホール(大) ㊦・㊧</p> <p>▶全席指定3,000円 〈問〉民音 ☎045(231)9999</p>
<p>細川たかし</p> <p>2/23(水) 2:00PM/6:30PM グリーンホール(大) ㊦・㊧</p> <p>▶S席5,000円、A席4,500円 〈問〉民音 ☎045(231)9999</p>	<p>高橋真梨子</p> <p>2/28(月) 6:30PM グリーンホール(大) ㊦・㊧・㊨</p> <p>▶S席5,000円、A席4,500円 〈問〉サウンドポート ☎045(243)9999</p>	<p>マーチン・ST・ジェームス</p> <p>3/4(金) 6:30PM グリーンホール(大) ㊦・㊧</p> <p>▶全席指定4,635円 〈問〉たむとむスコープ ☎045(251)6848</p>

加トちゃんの笑って笑って音楽会

3/20(日) 2:00PM/6:00PM
グリーンホール(大)
㊦・㊧・㊨

▶S席4,000円、A席3,500円
〈問〉SBM音楽堂 ☎045(212)5555

～インテルメッツォ～ Intermezzo

色紙

皆さんは色紙の「裏・表」ってご存じでしょうか。そう、白い方が「裏」で、模様などが入っているほうが「表」になります。そして、サインをしたり絵を書いたりするのは裏の白い方を使います。これにもシキタリがあって、いったん「表」を向けて差し出した後、サインをする側が謙遜して「裏」にするのだそうです。シキタリにはムダなことも多いですが、「儀式美」「様式美」あるいは、心遣いといったものを感じさせてくれるシキタリもあるようです。

風流や粋といったものを大切にされる落語家(噺家)の方。公演当日、突然色紙をお願いしてもその場で川柳など書いていただき、さすがだなあ～と感心してしまいます。ほんの一部をご紹介します。

雪解けや 別れる女を ふり返る (柳家小三治)
一息に 葱ひんむいた 白さかな (柳家小三治)
吹く風が 柳をちょっと 道づれに (柳家さん喬)
暇がないのは 来る気がないの
来る気があれば 暇もある (柳家権太楼)

プレイガイド TELリスト

グリーンホール&市民会館チケットセンター ☎0427(42)9999
チケットぴあ ☎03(5237)9999/丸井チケット ☎03(5385)9999
チケット・セゾン ☎03(5990)9999/CNプレイガイド ☎03(5802)9999

▶いずれのプレイガイドでも電話予約を受け付けています。
▶予約したチケットの受取りは、各プレイガイドの店頭となります。詳しくは、予約時にご確認ください。

月間スケジュール(1月)

▶催し物は一般の方が入場できるものを選んで掲載してあります。▶催し物の内容によっては、小さなお子様の入場をお断りする場合がありますので、チケットをお求めの前にご確認ください。▶★の公演は、グリーンホール&市民会館チケット・センターでチケットを扱っています。

日時	催し物	入場料金	出演・曲目等	お問合せ先
----	-----	------	--------	-------

グリーンホール相模大野・大ホール 休館日=12/29(水)~1/3(月)、1/18(火) (多目的ホール・チケットセンターとも)

1/7(金) 7:00PM 8(土) 3:00PM	劇団四季オリジナル・ミュージカル 「はだかの王様」	★ S席4,000円、A席3,000円、 B席2,000円	劇団四季がお贈りする、ファミリー・ミュージカル。本物のエンターテインメントの持つ魅力と迫力を、どうぞご家族でお楽しみください。	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999
13(木) 7:00PM	ウィンナー・ワルツ・アンサンブル	★ S席5,000円、A席4,500円	＜出演＞ウィンナー・ワルツ・アンサンブル(11名)、シルヴィア・バンツェンベルグ(歌手)、＜予定プログラム＞フラッツ・レハール/金と銀(ワルツ)、E・ヴァルトイフェル/スケーターズ・ワルツ、他	民音 ☎045(231)9999
21(金) 2:00PM 6:30PM	鳥羽一郎 コンサート	★ S席4,500円、A席3,700円	潮の香り、海の歌が一番似合う男、北の荒海を乗りきる男のロマンをたっぷりお楽しみください。＜曲＞兄弟船/下北漁港/海の祈り/男の港/北斗船 他	民音 ☎045(231)9999
22(土) 5:00PM	ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団	S席6,000円、A席5,000円、 ★ B席4,000円、C席3,000円、 学生席(売切)	＜指揮＞アルフレッド・エシュベク曲)「くるまば草」序曲/雷鳴と電光/突進ポルカ/チク・タク・ポルカ/特別郵便で 他	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999
30(日) 3:00PM	レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」～全幕～	A席10,000円、 ★ S・B・C・学生席(売切)	世界最高のコールド・バレエと賞賛される美しいアンサンブル、ニコライ・ボヤルチュフの、原点に限りなく立ち戻った演出により、「本当の」白鳥の姿はこれだったと絶賛と魅力に溢れる公演。	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999

グリーンホール相模大野・多目的ホール

1/13(木) 6:30PM	歌とフルーツの調べにのせて	★全席自由3,000円	＜出演＞上田郁代、河内若菜、中西康恵＜ゲスト＞クラシックギター：小原聖子＜曲＞プレリュード1番(ヴィラ・ロボス)、ソナタ第1番(第2楽章)フルートとピアノのための(阿部幸明) 他	上田郁代 ☎0462(75)1540
21(金) 7:00PM	ピアノを楽しむコンサート	入場無料	＜出演＞大江雅昭(曲)C.D.ビュッシー：「ベルガマスク」組曲、M.ラヴェル：「ソナチネ」、L.V.ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第31番変イ長調作品110	相模原市民文化財団 ☎0427(49)2200
28(金) 7:00PM	ライブコレクション#14 宮間利之とニューハード「ザ・ビッグ・バンド・ナイト」	★全席指定4,000円	＜曲＞D.エリントン：テイク・ジ・Aレイン/ロッキン・イン・リズム/C.パーカー：ドナリー/ブルーバード/C.コリア：スペイン/ラ・フィエスタ/J.コルトレン：ボディソウル 他	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999

相模原市民会館ホール 休館日=12/13(月)、20(月)、24(金)、27(月)~31(金)、1/1(土)~3(月)、10(月)、17(月)、18(火)

1/5(水) 2:30PM 6:30PM	映画会「クレヨンしんちゃん」	前売：大人1300円、大学1300円 高校1300円、中学800円 小学800円、幼児800円 当日：大人1600円、大学1300円 高校1300円、中学1100円 小学1000円、幼児900円	チケットは、市民会館チケットセンター、他(お問い合わせ先にご確認下さい。)でお求めいただけます。 注)電話予約はできません。	市民映画同好会 ☎0427(52)2142
6(木) 10:30AM 2:30PM	1994ニューイヤーポップオーケストラ	★全席指定1,994円	指揮と司会：松尾葉子、ゲスト：ダニエル・カール、独唱：池田京子、演奏：松尾葉子とゆかいな仲間たち(曲)ワルツ「金と銀」、愛のよろこび、オンパ・マイフ、他	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999
9(日) 3:00PM	第17回相模原ジュニア鼓笛バンド定期演奏会	入場無料	＜曲＞心の愛/カットダウン/ウーメンズオブラブ 他	相模原市少年鼓笛バンド連盟(後藤) ☎0427(72)5542
16(日) 1:00PM	「地域福祉」全国チャリティー ～三田 明コンサート～	全席自由3500円、 身障者無料御招待	＜曲＞美しい十代、アカシアは咲いた、赤毛の女、妻を恋うる唄、他	同コンサート事務局 ☎03(3376)3081
20(木) 5:30PM	第27回相模原市少年少女合唱団 定期演奏会	入場無料	＜曲＞草原を越え(オリジナル曲)、中田喜直童謡曲集、ア・カペラ、ほたる、他	相模原市少年少女合唱団(岩井) ☎0427(72)1848

グリーンホール相模大野 (休館日) 12/29(水)~1/3(月)、1/18(火)
☎0427(49)2200

●小田急線相模大野駅北口徒歩3分
●駅から徒歩にてご来場の場合は、伊勢丹の2階通路を通り抜けていただきますとホールの入り口となります。
●お車でのご来場は隣接の市営立体駐車場(有料)をご利用ください。駐車場営業時間7:00AM~11:00PM

相模原市民会館 (休館日) 毎週月曜日、休日の翌日
☎0427(52)4710

●横浜線相模原駅より1番線バスにて市民会館前下車。
●横浜線相模原駅より徒歩20分。
●小田急線相模大野駅より3番線、鶴野森経由、JR相模原駅行バスにて警察前下車。

グリーンホール・チケットセンター 市民会館・チケットセンター

〈取扱チケット〉
①相模原市民文化財団・主催公演
②チケットセンター情報欄にて紹介した公演
③「月間スケジュール」中★マークのついた公演などです。

〈チケットお求め方法〉
①電話予約後窓口へ
②直接窓口へ

〈電話予約・お問い合わせ〉
☎0427(42)9999 チケットセンター
営業時間 10:00AM~7:00PM

グリーンホール&市民会館チケットセンター/チケットぴあ・丸井チケットぴあ
0427(42)9999 03(5237)9999-03(5385)9999

■伊勢丹相模原店B館1F (10:00~19:00 水定休)	■ジャスコ相模原店3F (10:00~19:00 木不定休)
■すみや相模原相模台店 (10:00~19:00 第2・3水休)	■サティ海老名店ポトラッチ (10:00~19:00 無休)
■忠実屋橋本店3F (10:00~19:00 水定休)	■タイムズ新百合丘五丁目店 (10:00~19:00 無休)
■アイワールド相模原店4F (10:00~19:00 火不定休)	■ダイエー海老名店2F (10:00~19:00 水定休)
■サトームセン相模大野店5F (10:00~19:00 木定休)	■厚木ヒレ1F MYCAL21 (10:00~19:00 不定休)
■相模大野岡田屋モアーズ (10:00~19:00 木不定休)	■TSUTAYA座間店 (10:00~19:00 無休)
■KEIOサービスセンター橋本 (10:00~19:00 無休)	■AMENITY BOX YAMAMOTO (10:00~19:00 無休)
■町田東急百貨店新館7F (10:00~19:00 水定休)	■丸井町田店2F (10:30~19:00 水不定休)
■小田急町田店3F (10:00~19:00 水定休)	■丸井厚木店7F (10:30~19:00 水不定休)
■中央林間とうきゅう3F (10:00~19:00 木不定休)	■丸井藤沢店 (10:30~19:00 水不定休)

チケット・セゾン 03(5990)9999

■西友町田店1F (10:00~19:00 木不定休)
■藤沢西武2F (10:00~19:00 水不定休)

CNプレイガイド 03(5802)9999

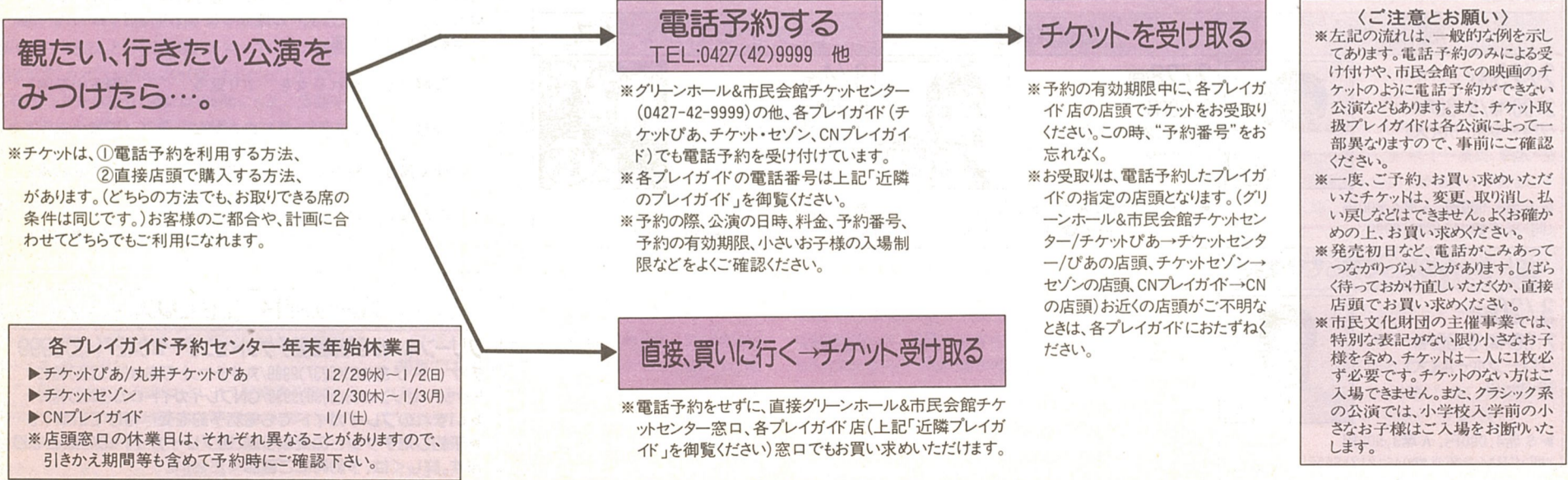
■プラザビーミー町田店8F (10:00~19:00 火定休)
■町田スガナミ楽器 (10:40~18:50 水定休)
■町田長崎屋B館 (10:00~19:00 水不定休)
■ツリストプラザ南林間店 (10:00~19:00 不定休)

「おたより」お待ちしております
相模原市民文化財団では、皆様からの「おたより」お待ちしております。この情報紙に対するご意見・ご感想・苦言・その他、どんな事でも構いません。いただいたおたよりは、紙面にて1部を紹介させていただきます。葉書、封書は問いません。掲載させていただいた方には特製テレホンカードをプレゼントさせていただきます。

▶あて先
〒228 相模原市相模大野4-4-1
相模原市民文化財団
「おたより」係

チケットのお買い求め方法

▶本紙「文化財団ニュース」で紹介する公演(月間スケジュール表中の公演については、★マークの付いたもの)のチケットのお求め方法をご案内します。



近隣のプレイガイド